



第 103 号

令和 6 年 4 月 発行

放送大学
鹿児島学習センター

〒 892-0816 鹿児島市山下町 14 番 50 号

TEL (099) 239-3811

FAX (099) 239-3841

E-mail kagoshima46@ouj.ac.jp



学習センターの図書室と 推薦図書

鹿児島学習センター所長 高 津 孝

コロナ禍も収まり、普通の日常生活が戻ってくるようになりました。放送大学の学生の皆さんが、一人でも多く鹿児島学習センターに足を運ばれ、面接授業に参加し、サークル活動に勤しみ、仲間と語り、学生生活を充実させるよう希望いたします。

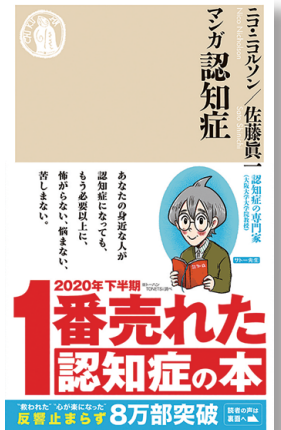
学習センターには小さいながらも図書室が設置され、学習の参考となる図書が備えられています。さらに、客員教員の先生方の希望を伺い、学習センターの職員が放送大学の学生さんに関心を持って読んでいただけるのではという新刊図書を選定し購入しております。新刊は別置されていますので、是非手に取って見ていただけたらと思います。

新刊ではなく、すでに配架されている図書ですが、『マンガ認知症』という本をご紹介します。現在、日本社会は高齢化が進展し、自身が高齢者であったり、また、高齢者と接することも増えていき、それに伴って、高齢化によって認知症を発症された方々と接する機会も増えてきました。ご自身のご家族に認知症の方がおられるケースもあるかと思えます。しかし、認知症について深く知る機会はそれほど多くはありません。新聞、雑誌、テレビなどを通じて知る認知症の知識はどうしても断片的なものになりがちです。現在、全く認知症と関係ない方々も認知症についてある程度の知識を持っておいた方が良いのではと思い、本書を推薦いたします。

本書との出会いは、たまたま出張先で時間が空い

た時に書店を覗き、何気なく手に取って見たことが始まりです。購入して読んでみると本当によくできた本で、マンガを読むことで認知症の方と生活する大変さがダイレクトに心に迫ってきます。マンガ部分を読んだだけでも、認知症の方の問題行動、なぜそのような行動を取るのか、どう対処するのが良いのかが分かり、記憶に残ります。

本書は、12章で構成され、認知症を説明する序章に始まり、「お金を取られた」「強盗にあった」と言う被害妄想、同じことを何度も聞いてくること、注意しても繰り返される問題行動、突然怒り出すこと、付き纏い、徘徊、排泄失敗など、認知症の方と暮らす時に出会う様々なトピックを取り上げています。まず、祖母が認知症の一家のトピック・ストーリーがマンガで描かれ、次に対処方法のまとめ、そして文章による専門家の説明の3部分から構成されています。症状、問題行動の背景、対処法がマンガによってわかりやすく説明されており、これで全て解決ではないと思いますが、解決への道筋がある程度分かります。本書は、問題を抱えている方、興味を持っているがどう言う本を読んだら良いのか迷っている方には最適ではないでしょうか。



『マンガ 認知症』

ニコ・ニコルソン 佐藤眞一 (著)
ちくま新書 筑摩書房 (2020 年)

CONTENT

令和 5 年度第 2 学期卒業証書・学位記授与式……	2～3	客員教員相談日、教養セミナー、ゼミの案内……	6～7
令和 6 年度第 1 学期入学者の集い……	4	面接授業追加登録について……	8～9
新旧客員教員の挨拶……	5	センター掲示板、学生証の交付について……	10～11

ご卒業・ご修了・ご入学おめでとうございます！



令和5年度第2学期卒業証書・学位記授与式

令和6年3月31日（日）かごしま県民交流センター中ホールにて開催いたしました。今回、卒業生は52名、修了生は2名です。高津所長から参加した卒業生、修了生一人一人に卒業、修了証書・学位記が授与されました。続けて、鹿児島学習センター特別賞の表彰状及び副賞が8名に授与されました。

教養学部 (計52名)

生活と福祉コース	19名	*心理と教育コース*	18名	*情報コース*	2名
社会と産業コース	4名	*人間と文化コース*	6名	*自然と環境コース*	3名

大学院 (計2名)

人間発達科学プログラム	1名	*社会経営科学プログラム*	1名
---------------	----	---------------	----

令和5年度第2学期末までの鹿児島学習センターの卒業生の合計は1,976名、修了生の合計は56名です。今後とも鹿児島学習センターをよろしくお願いいたします。



祝 令和5年度第2学期 放送大学教養学部卒業・大学院修了 記念 (2024.3.31)

卒業生代表

○教養学部 全科履修生 生活と福祉コース
宮内 順子

温かい風が頬に触れ、春の訪れを感じさせる今日のこの良き日に、私達のために卒業証書・学位記授与式を開催して頂き、誠にありがとうございます。

卒業という節目を迎えるにあたり、全科履修生として過ごした3年間の様々な思いが蘇ります。放送大学では、興味のある科目が自由に選択でき、仕事に役立つ知識が得られ



るため、大変ながらも楽しく学ぶことができました。早起きは苦手でしたが、出勤前に一教科オンライン授業を受け、土日は二教科以上受ける、という計画を立て実践しました。仕事や子育てと放送大学との両立はそう簡単ではありませんでしたが、夫が家事や子育てを自ら分担してくれ、とても助けられました。夫の協力なしではきっと、ここまで辿り着けなかったと思います。ありがとうございます。

また、一年間かけて卒業研究に取り組みました。倫理審査の書類作成や、統計処理を行う中で、研究の大変さを感じることもありましたが、アンケート調査では、回収率が思った以上に低く、横断調査は諦めようかと悩んだこともありましたが、そんな折、指導教員の山下先生に丁寧な助言と励ましの言葉を頂き、諦めずに最後までやり遂げること

ができました。ありがとうございました。

本日、卒業を迎える皆様も私と同様、放送大学でそれぞれの学びを深めて来られたことと思います。今後、その学びを活かし、より有意義な人生を送られることを願うとともに、皆様の更なるご活躍をお祈り申し上げます。

最後になりますが、鹿児島学習センター所長をはじめ、励ましの言葉を頂いた事務の皆様、指導教員の先生方、そして研究に協力して頂いた看護学生の皆様に心から感謝いたします。ありがとうございました。

修了生代表

○大学院 修士全科生 人間発達科学プログラム 加 治 裕 文

自分にとって放送大学大学院に入学したのは実は二度目となります。一度目は、単位は殆ど取得したものの、職務多忙のため修士論文を完成させることができず、修了を断念した苦い結果となりました。



このことは、その後ずっと心にひっかかっており、中途半端な自分に対する不甲斐なさを感じ続けることになりました。自分にとって放送大学大学院への再チャレンジは、学術的な興味・関心もさることながら、むしろこの不甲斐ない過去の自分にけじめをつけたいという情動的なものの方が動機として強いものでした。

今回の修士論文の執筆は、やはり多忙な業務の合間をぬって行われるものとなり、厳しいものではありませんでしたが、良き指導教員、同僚に恵まれ、大変充実したものとなりました。わずか数行のレジュメ程度であった研究計画書が、指導教員の指導のもと、先行研究の調査や度重なる考察を経て、徐々に形になっていき、最終的には、小さなものではありませんが、自分のオリジナルな成果を出せたことは経験したものでないとわからない充実感に溢れたものとなりました。最終的に論文が受理され、修了が決定した時は、過去の不甲斐ない自分から少しは脱却できたのではないかと思いがこみ上げました。

本日、修了という日を迎えることができ、指導教員、一緒に学んだ仲間、鹿児島学習センターの皆様方に心より感謝申し上げます。今後については未定ですが、研究することの面白さに目覚めたため、論

文執筆はこれからも続けていこうと思っています。これからもご指導、ご鞭撻のほど、よろしくお願いいたします。

修了生代表

○大学院 修士全科生 社会経営科学プログラム 辻 潔

本日は私たちの卒業証書、学位記授与式を開催していただきありがとうございます。

私は現在第一工科大学工学部建築デザイン学科で教員をしています。この度令和5年度に社会経営科学プログラムの修士全科生を修了し、学術修士の学位を取得しました。



この2年間さまざまな方のご協力により学位を取得できたことお礼申し上げます。

わたしは修士全科生に入学する前に、多くの方と同じようにまず修士選科生に入学し必要な単位を取得してから、全科生に入学しました。

わたしたちの研究室は毎月第三土曜日にオンラインでゼミがありました。15分の進捗状況の発表のあと、ゼミ生からの質問、そして指導教員の北川先生からの質問、講評、アドバイスをいただきました。そしてわたしが修士課程を通じて良かった思うところは、ゼミの同級生やOB、OGの方々からの質問、アドバイスをいただいたことです。わたしのテーマに関して、違う考えを持った方からの率直なお言葉をもらえることが論文をまとめる上で大変役に立ちました。これは想像していませんでした。よってわたしの修士論文はわたしひとりで完成したのではなく、多くの方々の言葉が加わって紡ぎ出された論文だと思います。

また、修士論文のテーマに関する先行研究論文や参考図書など、2年間に多くの知識をインプットしました。そしてそれをベースにして課題、問題点を整理、考察を行いました。大変苦勞をしましたが、興味のあるテーマでもありましたので苦勞を上回る達成感がありました。

最後になりましたが、指導教員の北川先生をはじめ、北川ゼミの方々、鹿児島学習センターの職員の方々、その他支えて頂いた方々に感謝申し上げます。

令和6年度第1学期入学者の集い

令和6年4月7日(日) 鹿児島学習センター講義室にて開催いたしました。参加者は学長のメッセージを聴き、学ぼうとする気持ちを高めていました。

入学者代表

○教養学部 全科履修生 生活と福祉コース 國生 俊子

私は昨年選科履修生として放送大学の学習を始めました。

私は、四年前に視力を失いつらく不安な時間が何年もありましたが周りの方々の支えのお陰で少しずつ日常を取り戻していくことができました。

「また何かやってみたい」という思いから、以前体調を崩し途中で諦めてしまった放送大学のことを思い出しました。

まずは、インターネットで放送大学について調べてみました。すると、障害を持った方々へのサポートについて動画などで詳しく紹介されていました。「私にも勉強出来るかな?」と少し期待が湧



いてきました。早速、放送大学の鹿児島学習センターに電話し面談となりました。事務室の方々がとても優しく丁寧に説明して下さいたら私が学習を進められるか、また、体に負担がかからない学習方法について一緒に考えて下さいました。試行錯誤しながら忙しく学習しているうちに、あっという間に一年が経ち、やっと勉強の方法に少し自信がついた私は、今年「全科履修生」として放送大学に入学しました。今、私はエキスパートの福祉コーディネータプランという分野に取り組んでいます。支えてもらうことの多い私ですが、誰かの為に何か出来ないだろうか?この分野を選んだのはそんな思いからでした。今まで何となく知っていた事の意味が分かったり、ニュースを聞いて「教科書に載っていた事柄だ」と思うことがあったり、「勉強が大事だな」と思うことが増えました。私の歩みは小さくゆっくりですが、私のできることを探して自分に合ったペースでこの道のりを楽しんでいこうと思います。

同窓会 主催 卒業生レセプション



令和5年度第2学期卒業証書・学位記授与式が終わった後で、同窓会主催の「卒業生レセプション」が鹿児島学習センターの講義室で開かれました。参加された方は、放送大学での学びや思い出話に花を咲かせていました。



放送大学学位記授与式 in 東京

令和6年3月23日(土) 東京ベルサール高田馬場にて、本部主催の学位記授与式が開催されました。鹿児島学習センターから森田百代さんが出席しました。親子で学んでいた森田さんは「母と一緒に出席したかったです。東京の学位記授与式に参加して、もっと学びたい気持ちになりました。」と感想を述べていました。



学位記授与式



新旧客員教員の挨拶

— お世話になりました —

客員教授 遠城道雄

幅広いバックグラウンドを持つ学生さんが在籍することが放送大学の最大の利点であることは言うまでもありません。今後、ますます、リスキング、リカレント教育の重要性が増し、放送大学の存在もよりいっそう注目されることは間違いないと思います。この魅力ある場でたくさんの学生さんと出会えたことを、感謝しつつ、5年間、ほんとうにありがとうございました。



客員教授 茶谷誠一

このたび、5年間の任期を終えて客員教員を退任することになりました。鹿児島学習センターで勤務した5年間は通常の時間の感覚より長かったように感じます。その理由は、学習意欲の旺盛な学生の皆様と面接授業やミニゼミを通して有意義な時間を過ごしてきたからではないかと思えます。学生の皆様にはこれからも意欲をもって学習に励んでいただきたいと思います。



客員教授 森孝晴

あっという間の5年間でしたが、親切な事務職員の皆さん、熱心な学生の皆さんのお陰で、楽しく過ごさせていただきました。コロナの難しい状況もありましたが、対面授業やミニゼミ、そして講演など皆やりがいがあり、充実した生活でした。寂しくなりますが、これからも放送大学を応援していきます。職員の皆さん、学生の皆さん、ありがとうございました。



客員教授 有倉巳幸

5年間、客員教授を務めさせて頂きました。鹿児島大学の本務との兼ね合いもあり、日曜日午前での業務でした。ミニゼミでは毎年5名以上の学生の皆さんに参加いただき、専門としている心理学の知見について紹介し質問を受ける中で私も提供した知見の意味について改めて学ぶことができました。学生の皆さんからの相談に応えることは、異なる立場から見える世界を知るよい機会となり、その意味を捉え直すことや、わかりやすく意味を伝える工夫をすることができたように思います。これからも学ぼうとする人々の相談に乗りながら、自身の学びを続けていきたいと思えます。ありがとうございました。



— よろしくお願ひします —

客員教授 志水勝好

今年度から担当します志水です。学生時代から植物の耐塩性（海水や塩水への抵抗性）について研究してきました。この耐塩性は作物にとって世界では最も必要とされている性質の一つです。海外では灌漑水や地下水、河川水に塩分が含まれていることが多いからです。そのため世界の農業も研究対象としてきました。そのような知識や技術、経験をお伝えできればと思います。



客員准教授 関山徹

今年度から客員准教授を務めます関山徹です。専門は臨床心理学で、心理検査やスクールカウンセリングに関する研究をしています。最近、特に人間の共感能力に着目しており、それを心理検査で多角的に把握する手法の開発や、不登校の子どもに対してだけでなくその保護者や教職員も含めて多層的に共感的関係を構築していく支援の探究に取り組んでいます。



客員教授 虎尾達哉

専攻は日本古代史です。律令国家の官僚制と政治を研究してきました。一般向けの書物としては、『藤原冬嗣』（人物叢書、吉川弘文館）、『古代日本の官僚—天皇に仕えた怠惰な面々』（中公新書）を刊行。鹿児島大学で38年間日本史を担当し、学生さんから多くの刺戟をもらいました。当センターでも期待しています。珍しい苗字ですが、研究者としては「虎尾」を名乗っています。



客員教員相談日について

鹿児島学習センターでは、所長と8名の客員教員が学習相談に応じます。日々の学習に関する疑問やお悩みを抱えていませんか？経験豊かな先生方のアドバイスで疑問や悩みが解決したりヒントが得られることと思います。お気軽にご相談ください。



曜日	時間	客員教員名	所属	分野
火	13:30～16:30	マキザコ ヒュウマ 牧迫 飛雄馬	鹿児島大学学術研究院医学系教授	健康科学 老年学
水	10:00～13:00	トラオ タツヤ 厩尾 達哉	鹿児島大学名誉教授	日本古代史
	13:30～16:30	タカツ タカシ 高津 孝	放送大学鹿児島学習センター所長 鹿児島大学名誉教授	中国文学
木	10:00～13:00	オカムラ ヒロアキ 岡村 浩昭	鹿児島大学学術研究院理学系教授	有機化学
	13:30～16:30	ヤマシタ アヤコ 山下 亜矢子	鹿児島大学学術研究院医学系教授	精神看護学
金	10:00～13:00	セキヤマ トオル 関山 徹 (4月～6月前半)	鹿児島大学学術研究院教育学系准教授	臨床心理学
土	10:00～13:00	カミノ ヨシユキ 神園 紀幸	志学館大学人間関係学部教授	社会心理学
	13:30～16:30	イヅツカ ヨシノブ 石塚 孔信	鹿児島大学学術研究院法文学系教授	経済学
日	10:00～13:00	セキヤマ トオル 関山 徹 (6月後半～8月前半)	鹿児島大学学術研究院教育学系准教授	臨床心理学
	13:30～16:30	シミズ カンヨシ 志水 勝好	鹿児島大学学術研究院農学系教授	作物学 植物生理学

- ※ 相談日は変更になる場合がありますので、相談される際は事前に学習センターに確認してください。所長は上記時間以外でも随時相談に応じます。
- ※ 放送大学の科目登録方法などの手続に関する相談は、学習センター事務室へお願いします。

客員教員への相談時間は、原則お一人30分以内です。なお、相談に当たっては、相談希望日、希望教員、相談内容などを記入した『学習相談票』を事前に事務室へ提出して下さい。（『学習相談票』は事務室に用意してあります。また、当センターウェブサイトからダウンロードすることもできます。）

教養セミナーの案内（年4回）



客員教員の先生方から、それぞれの専門分野における興味ある話題について、講義形式でやさしくお話いただきます。会場は鹿児島学習センター講義室で、時間は90分程度です。ミニゼミと違って人数制限はなく、鹿児島学習センターの学生であれば誰でも気軽に参加できます。参加をご希望の方は、事前に事務室にお申込みください。なお、日程が変更になる場合があります。

回数	日時	内容	客員教員
第1回セミナー	7月7日 10:30～12:00	精神看護学の話題	山下 亜矢子
第2回セミナー	9月8日 10:30～12:00	アニメ「千と千尋の神隠し」から考える子どもの心理的成長	関山 徹



ゼミの案内

～ミニゼミに参加しませんか～

各テーマについて客員教員の先生を囲んで行う勉強会です。ぜひ皆様ご参加ください。

※単位取得を目的としたものではありません。

- ・受講料：無料・全6回
- ・定員：各テーマ7名（先着）（複数申込可）
- ・申込期間：4月13日（土）～各ゼミの1回目の前日まで

水

14:00～
15:30

「『故事成語』の世界」

高津 孝 所長

① 5/15 ② 5/22 ③ 5/29
④ 6/5 ⑤ 6/12 ⑥ 6/19

故事成語は、中国の昔の書物に書かれた内容に基づく言葉を指します。「矛盾」や「百聞は一見に如かず」などです。これらの言葉は、日本語として定着し、本来、基づくものがあつたと気付かないものも多数あります。ゼミでは、元の文章を参照しながら、奥深い故事成語の世界を見ていきましょう。参考書：飯塚朗『中国故事』（角川ソフィア文庫）

木

14:00～
15:30

「薬物使用障害からの回復について考える」

山下 亜矢子 先生

① 5/9 ② 5/16 ③ 5/23
④ 5/30 ⑤ 6/6 ⑥ 6/13

薬物依存が形成されると自分の意志ではやめられません。依存からの回復には、周囲の人々の理解が必要となります。本ゼミでは薬物使用障害からの回復について文献を読みながら理解を深め、回復を促進する心理・社会的要因について考えていきます。

金

10:30～
12:00

「臨床心理学から考える回復と成長」

関山 徹 先生

① 4/26 ② 5/10 ③ 5/17
④ 5/24 ⑤ 6/7 ⑥ 6/14

対象喪失・不安・子どもの悩み・遊びなどのトピックスを取り上げて、人間の成長や回復について臨床心理学の立場から考えていきます。具体的には、日本心理臨床学会広報誌『心理臨床の広場』のいくつかの記事（無料・ダウンロード可能）を解説しながら、仮想事例を一緒に読み解いたり日常生活への活かし方についてグループで討議したりしていきます。

土

14:00～
15:30

「平成以降の日本経済の変遷について」

石塚 孔信 先生

① 5/11 ② 5/18 ③ 5/25
④ 6/1 ⑤ 6/15 ⑥ 6/22

平成の30年間で世界の情勢や日本の風景が大きく変わりました。その間の日本の政治経済の変遷を学習し、特に地方における少子・高齢化の波とそれに伴う中央と地方の地域間格差の要因を探り、それに対する処方箋を考えます。さらに、グローバル化の功罪とその世界や日本の経済への影響についても検討し、これからの地方創生の在り方や地方活性化策を考えていきます。

日

14:00～
15:30

「植物・作物の不思議、及び人間生活と作物の関わり」

志水 勝好 先生

① 6/16 ② 6/23 ③ 6/30
④ 7/7 ⑤ 7/28 ⑥ 8/4

科学とは？生物学とは？農学とは？科学とサイエンスの違いは？あまり知ることのない聞けない基本的なことを説明します。そして植物の生理・生態・形態の不思議を基礎生物学として解説します。植物のなかで、私たちの生活に利用するようになったものを作物と言いますが、世界では主流であっても日本ではまれな食用作物や生活を豊かにするために栽培される工芸作物を解説します。

木

10:30～
12:00

パソコン活用ゼミ「日本語入力と文書作成 Word の活用法」

岡村 浩昭 先生

① 5月16日 ② 5月23日 ③ 5月30日 ④ 6月6日 ⑤ 6月13日

文書作成ソフト Word（ワード）の基本的な活用法を学ぶゼミです。

※単位や資格の取得を目的としたものではありません。

- ・対象：パソコンやインターネットの基礎的な操作法を習得している方で、さらにステップアップしたい方
- ・受講料：無料・全5回 ・定員：9名（先着）
- ・申込期間：4月13日（土）～5月15日（水）
- ・持ってくるもの：(1) パソコン：OSはWindows10、ソフトはWord2016 以上
(2) テキスト名：「よくわかる初心者のためのWord 2019（2021）」、FOM出版、価格：1320円
(3) USBメモリ：8GB程度の安価なものでよい

面接授業について



追加登録について

今学期の面接授業で空席がある科目については、一部を除き、それぞれの科目の開講日 1 週間前まで追加登録を受け付けます。

空席発表 4月13日(土) 12時	学習センターの掲示または学習センター、放送大学のウェブサイトです空席状況を確認できます。
追加登録期間 4月18日(木) から	18日 15時以降は、システム WAKABA で空席状況をリアルタイムで確認できます。 【確認方法】 システム WAKABA にログインし、 教務情報 → 科目登録申請 → 空席照会 をクリックし、希望の科目を検索する。

追加登録の申請方法について

受講したい科目の空席状況を確認のうえ、以下のいずれかの方法で申請してください。

※窓口申請の場合 4月18日(木) より受付開始



以下①～③を持参してください。 ① 追加登録申請書 ② 学生証 ③ 授業料 (1 科目 6,000 円)	希望者が空席数を超えた科目は、4月18日(木) に抽選を行います。抽選は受付初日の4月18日(木) 午前10時までに来所の方が対象で、郵送申請分と併せて抽選します。以降は、先着順です。
--	--

※郵送申請の場合 空席発表後より受付開始

以下①～④を現金書留にて郵送してください。 ① 追加登録申請書 ② 学生証のコピー (申請書に貼付) ③ 授業料 (1 科目 6,000 円) ④ 返信用封筒 (長形3、宛名明記、84円切手貼付)	希望者が空席数を超えた科目は、4月18日(木) に抽選を行います。抽選は4月16日(火) までに学習センターに到着したものを対象とし、窓口申請分と併せて抽選します。以降は、先着順です。※登録できなかった科目の授業料は返送にかかる費用を差し引いた金額をお返ししますので、あらかじめご了承ください。
--	---

注1

追加登録後は、科目の変更・取消、授業料の返還はできませんのでご注意ください。

注2

不測の事態により、対面の授業から Web 授業への切り替え、日程変更、閉講等が生じた場合であっても、交通費・宿泊費は自己負担です。キャンセル費用等を補償することはできません。

「追加登録申請書」

- ・ 面接授業時間割表 (九州・沖縄ブロック版) 冊子巻末付録にあります。
- ・ 放送大学ウェブサイトよりダウンロードできます。
- ・ 学習センター窓口にて用意しています。

追加登録科目一覧

各科目の授業概要（シラバス）は、面接授業時間割表（九州・沖縄ブロック版）のP80～P89及び放送大学ウェブサイトにて申請前に必ずご確認ください。なお、4月13日（土）～4月21日（日）までに開講する科目及び「鹿児島湾洋上実習」は、追加登録を行っていません。その他の科目は空席状況をご確認の上、お申込みください。

科目区分	科目名	担当講師名	授業日	空席	追加登録受付期限
導入科目： 生活と福祉	動物医学と人の関わり	三浦 直樹	4月27日（土） 4月28日（日）	4 月 13 日 12 時 に 発 表	4月24日（水）☆
専門科目： 生活と福祉	老年期の健康科学	牧迫 飛雄馬	4月27日（土） 4月28日（日）		4月24日（水）☆
導入科目： 人間と文化	古代日本の官僚の実態	梶尾 達哉	5月11日（土） 5月12日（日）		5月 8日（水）☆
専門科目： 生活と福祉	社会保障のしくみと法	伊藤 周平	5月11日（土） 5月12日（日）		5月 8日（水）☆
専門科目： 心理と教育	心理学実験 1	大藪 博記	5月18日（土） 5月19日（日）		5月11日（土）
専門科目： 心理と教育	心理学研究法の基礎	神藪 紀幸	5月25日（土） 5月26日（日）		5月18日（土）
専門科目： 心理と教育	心理学研究法の基礎（注1）	神藪 紀幸	5月25日（土） 5月26日（日）		5月18日（土）
導入科目： 自然と環境	奄美から見た島嶼の人と自然（注2）	河合 溪 山本 宗立	6月 1日（土） 6月 2日（日）		5月25日（土）
基盤科目： 外国語	英会話を楽しむ	ワトソン マシュー	6月 8日（土） 6月 9日（日）		6月 1日（土）
専門科目： 心理と教育	心理検査法基礎実習	平田 祐太郎	6月15日（土） 6月16日（日）		6月 8日（土）
導入科目： 人間と文化	絵の見方・描き方	桶田 洋明	6月22日（土） 6月23日（日）		6月15日（土）
基盤科目： 外国語	基礎から学ぶ易しい日常英会話	坂本 育生	6月29日（土） 6月30日（日）		6月22日（土）
専門科目： 生活と福祉	身体を診る～生命を護るために	山内 豊明	7月 3日（水） 7月 4日（木）		6月26日（水）

☆ 追加登録は、授業日の3日前まで受け付けます。

（注1） 鹿児島学習センター（鹿児島市）で行う授業をWeb会議システムを利用し、県立奄美図書館（奄美市）でも開講します。

（注2） 授業の実施会場は、県立奄美図書館です。

BYOD について

BYODとは、受講者ご自身にパソコン等を持参していただく方式のことです

科目登録の際に、ご自身が受講したい科目のシラバスを確認しましょう。



▲面接授業時間割表
※ BYOD についての詳細は
P11 に記載されています。



項目コード	項目名	授業内容
学習センター	福岡学習センター	この授業は自分用パソコン持ち込み方式（BYOD: Bring Your Own Device）で実施します。 【受講者の準備学習等】 【受講者が当日用意するもの】 【その他（特記事項）】
学習センターコード	30A	【受講者が当日用意するもの】 【その他（特記事項）】
クラスコード	K	【受講者の準備学習等】 【受講者が当日用意するもの】 【その他（特記事項）】
科目名	プログラミング実習 Python	【受講者の準備学習等】 【受講者が当日用意するもの】 【その他（特記事項）】
科目区分	導入科目・履修	【受講者の準備学習等】 【受講者が当日用意するもの】 【その他（特記事項）】
オンラインング	2対1	【受講者の準備学習等】 【受講者が当日用意するもの】 【その他（特記事項）】
定員	15名	【受講者の準備学習等】 【受講者が当日用意するもの】 【その他（特記事項）】
担当講師	タノ 文彦 山田 文彦 （放送大学専任）	【受講者の準備学習等】 【受講者が当日用意するもの】 【その他（特記事項）】

パソコン等を持参して受講する科目は【授業内容】の冒頭に以下のように記載しています。

この授業は自分用パソコン持ち込み方式（BYOD: Bring Your Own Device）で実施します。
【受講者の準備学習等】
【受講者が当日用意するもの】
【その他（特記事項）】
を読み、受講環境を自身で整えられるか確認してから科目登録してください。

※鹿児島学習センターでは2024年度第1学期はBYODの授業はありません。

卒業研究ガイダンス開催のお知らせ

あなたも、卒業研究・修士論文に取り組んでみませんか!!

卒業研究に興味・関心のある方を対象に卒業研究ガイダンスを下記のとおり開催します。今回は本部教養学部の専任教員と学生課職員が講師として鹿児島学習センターに来所します。大学院進学を考えている方、大学改革支援・学位授与機構を利用して「学士」の取得を目指される方にとっても参考になると思います。この機会に参加してみませんか。

【卒業研究ガイダンス】

日 時：令和6年6月2日（日） 13:30～15:10
 会 場：鹿児島学習センター 講義室
 講 師：教授 古橋 元 先生（社会と産業コース）（予定）
 専門分野：農業経済学／世界の食料需給及び将来見通し
 担当科目：SDGs 下のアジア産業論（'23）放送授業
 地域産業学研究法（大学院博士課程）



夏季集中型科目「学校図書館司書教諭講習」の履修生募集

2024年度「学校図書館司書教諭講習」の履修生を募集します。受講希望者は、学習センターまたは大学本部へ募集要項を請求して、出願期間内に大学本部へ提出してください。

募集要項配布	4月1日（月）～5月31日（金）
科目登録期間	5月1日（水）～5月31日（金）
入 学 料	5,000円（在学生は無料）
授 業 料	12,000円（1科目（2単位）あたり）
放送授業期間	7月20日（土）～8月4日（日）



学生証の交付について

令和6年度4月入学生の方および全科履修生で学生証の有効期限が切れた方は、鹿児島学習センター窓口で交付を行っております。学習センター利用時などに必要です。

【必要なもの】 ・今学期入学者・入学許可書（継続入学者は旧学生証でも可）
 ・全科履修生で有効期限切れの方・・・旧学生証

郵送での受取りを希望される方は、必要な書類等を同封して、送付してください。

《宛先》 〒892-0816 鹿児島市山下町14-50（カクイックス交流センター内）
 放送大学鹿児島学習センター 宛



学生証の有効期限を確認しましょう。

郵送による学生証交付願

氏 名： _____

年 月 日

学生番号： _____

※①または②及び③の同封を忘れずに!!

- ①新規・継続入学生は、「入学許可書」及び「運転免許証等顔写真の入った証明書」のコピー
- ②在学生は、「有効期限切れの学生証」
- ③返信用封筒長形3号
 （宛名明記、特定記録郵便 244円分の切手貼付）

卒業研究・修士論文発表会を開催しました

2月17日（土）に鹿児島学習センター講義室にて卒業研究・修士論文発表会を開催しました。今年度は、3名の方々が発表時間15分、質疑応答5分という限られた時間のなかで、研究成果についてパワーポイントを用いて発表されました。

研究テーマは以下の通りです。

教養学部

生活と福祉コース「看護学生の自己効力感を高めるための教育の検討」
大学院修士課程

人間発達科学プログラム「国立大学における入試事務組織の研究 - 入試多様化が進行する状況下における大学内組織の現状と課題」

社会経営科学プログラム「第一工科大学キャンパスのバリアフリー計画に関する基礎的研究」

なお、今回発表された3名の方々には、放送大学鹿児島学習センター特別賞が授与されました。



学生サークル紹介



4つの学生団体（自主サークル含む）が活動しています。興味のあるサークルがありましたらぜひ加入してみませんか。

パソコンサークル ・Smart（スマート）



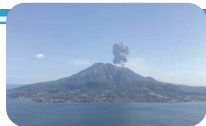
活動日時：毎月第2木曜日 14時～16時
活動場所：鹿児島学習センター講義室
次回の活動日時は、センター掲示板を参照
パソコン、スマホ、タブレット等を、放送大学の学習や日常生活に活かすために、これらの便利な機能やアプリをお互いに教え合っています。また会員が知っている世の中の様々な情報を交換しています。私たちは「和気あいあいと楽しみながら協力して学ぶこと」をモットーにしており、いつも笑いの絶えない楽しいサークルです。

スクエアステップ （スマイル・ステップ）



活動日時：毎週火曜日 14時～16時
活動場所：鹿児島学習センター講義室
詳細はセンター掲示板を参照（代表者：宇都良子）
楽しみながら体力づくり、脳を刺激し筋肉量の減少予防、仲間との交流で笑い免疫力アップ、学習意欲も活性化される。健康維持へのエクササイズです。スクエアステップを基本として、一辺25cmの正方形を横4個、縦10個に並べた「マット」を利用し、足踏みを行う運動で参加者の体力を考慮しながら数を数えたり、リズムに合わせて前や横、斜めに足踏みします。

学生クラブ



活動等：ライン希望の方は、お声かけ下さい。
活動開始次第、センター掲示板で案内します。
共に学び、語り合う「友」がいたら、励みになるのではないのでしょうか。学生クラブの存在意義は、この点にあります。「LINE」による情報交換を行い会員相互のコミュニケーションも図っています。

アメリカ文化研究会 Sun Bridge（サンブリッジ）



活動時間：土曜日 14時～16時
活動場所：鹿児島学習センター会議室
（代表者：宇治野三和子）
現在は自主活動で、月1～2回の英語学習と会員相互の親睦を図ることを中心に活動しています。英語学習の内容は、高校の教科書を使っての内容理解や意見交換が中心です。また、外国人へ日本文化紹介等の国際交流ボランティア活動にも取り組んでいます。いっしょに英語の勉強や国際交流活動をやってみませんか。新しい仲間を心より歓迎します。

団体の活動の詳細等は学習センター内のサークル活動掲示板に掲示してあります。

今後のスケジュール



4 April						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

【4月の予定】

- 7日 入学者の集い
- 13日 面接授業空席発表
- 18日 面接授業追加登録受付開始
- 30日 閉所日（カクイックス交流センター休館）

面接授業

- 13日（土）・14日（日）「新・初歩からのパソコン」
「『源氏物語』の正編を知る」
- 20日（土）・21日（日）「薩摩焼の考古学」
「心理学実験1」
- 27日（土）・28日（日）「動物医学と人の関わり」
「老年期の健康科学」



5 May						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

【5月の予定】

- 1日 2024年度夏季集中型科目履修生出願受付開始
学校図書館司書教諭講習（～5/31 **本部必着**）
- 3日～5日 閉所日（祝日）
- 7日 閉所日（カクイックス交流センター休館）
- 8日 通信指導（Web）受付開始（～5/29）

面接授業

- 11日（土）・12日（日）「古代日本の官僚の実態」
「社会保障のしくみと法」
- 18日（土）・19日（日）「心理学実験1」
- 25日（土）・26日（日）「心理学研究法の基礎」（遠隔授業）



6 June						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

□ 閉所日 ○ 面接授業

【6月の予定】

- 2日 卒業研究ガイダンス
- 10日 令和6年度第2学期入学生出願受付開始
（教養学部、大学院修士選科生、修士科目生）
第1回（～8/31）、第2回（9/1～9/10）

面接授業

- 1日（土）・2日（日）「鹿児島湾洋上実習」（船内宿泊授業）
「奄美から見た島嶼の人と自然」（奄美会場）
- 8日（土）・9日（日）「英会話を楽しむ」
- 15日（土）・16日（日）「心理検査法基礎実習」
- 22日（土）・23日（日）「絵の見方・描き方」
- 29日（土）・30日（日）「基礎から学ぶ易しい日常英会話」

スタッフ紹介

鹿児島学習センターには所長を中心にして、事務室スタッフ7名、そして奄美の県立図書館に設置されている奄美再視聴室に室長を1名配置しており、計9名のスタッフで運営しています。皆様の来所をスタッフ一同お待ちしております。お気軽にお声をかけてください。



かいこうず

鹿児島県の県木で、強烈な赤い花弁と緑の葉が鮮やかなコントラストをみせる。鹿児島学習センターの学生が、深紅の情熱で勉学にチャレンジする様を想い、機関誌のタイトルとしています。